

講演会「健康食品のグローバル展開～ 医薬に頼らない健康体の実現に向け日本の健康食品を世界へ～」

開催日時： 2020年2月20日（木）

会場：（一財）バイオインダストリー協会

参加人数：57名

本講演会は機能性食品研究会の一環として、令和元年度4回研究会（研究会幹事・メンバー限定）に引き続き行った。

まず、福田かおる氏（（独）日本貿易振興機構 バンコク事務所農林水産・食品部長）には、「タイの食品市場と規制の動向、機能性食品の展開可能性について」と題し、タイの食品市場の現状、トレンドからはじまり、食品全体の法体系の話、続いて健康食品にフォーカスを絞った制度規制の話、今後の展開、展望に至るまでの盛りだくさんの内容をわかりやすくご説明いただいた。日本の保健機能食品に係る表示制度に比べ、タイは柔軟で取り組みやすいのではとの先入観があったが、政府・国による規制も厳しく、参入は容易なものではないとの印象を持った。

続いて、庄司直美氏（（株）三井物産戦略研究所 技術・イノベーション情報部 シニアプロジェクトマネージャー）に、「多様化する消費者需要、その中で期待される機能性食品」と題して講演いただいた。多様化する消費者需要、特に食による健康向上に関する動きについて紹介するとともに、これらニーズに対して期待される機能性食品、個別化栄養への取り組みの最前線などを紹介いただいた。世界の食品のトレンドを非常に細かく、また広く捉えて、個食化に進むこれからの健康食品をデジタルヘルスの観点もまじえて、お話しいただいた。

（担当：近藤、矢田）



（写真は左から、福田かおる氏、庄司直美氏、会場風景）